

成果品(参考)

実施設計(建築総合、電気設備、機械設備)

成果品等	摘要
a 建築総合	
・特記仕様書	
・ 建築(総合)設計図	
・ 建築(構造)設計図	
・ 日影図	
・ 構造計算書(構造計算概要書含む)	
・ 建築工事積算数量調書	
・ 複合単価作成等資料	
・ 見積書	
・ 単価策定書	
・ 工事費算定内訳書	
・ 概略工事工程表	
・	
・	
b 電気設備	
・ 特記仕様書	
・ 電気設備設計図	
・ 電気設備設計計算書	
・ 電気設備工事積算数量調書	
・ 複合単価作成等資料	
・ 見積書	
・ 単価策定書	
・ 工事費算定内訳書	
・ 概略工事工程表	
・	
・	
c 機械設備	
・ 特記仕様書	
・ 空気調和設備設計図	
・ 給排水衛生設備設計図	
・ 昇降機設備設計図	
・ 空気調和設備設計計算書	
・ 給排水衛生設備設計計算書	
・ 昇降機設備設計計算書	
・ 機械設備工事積算数量調書	
・ 複合単価作成等資料	
・ 見積書	
・ 単価策定書	
・ 工事費算定内訳書	
・ 概略工事工程表	
・	

成 果 品 等	摘 要
d その他	
・ 確認申請図書	
・ 確認申請附属書類	
・ 消防同意用図書	
・ 市町村指導要綱による中高層建築物届出書	
・ 防災計画評定書又は防災性能評定書	
・ 省エネルギー関係計算書	
・ 環境問題等に関する各種計算書	
・ リサイクル計画書	
・ 札幌市建築物環境配慮計画申請書	
・ 道又は市町村における景観条例等届出書	
・ 国庫補助（交付金）事業に係る資料	
・ 建築物環境配慮計画書	
・ 北海道環境共生型次世代省エネルギー基準による断熱計算書	
e 資料	
・ 各種技術資料（経済比較や工法検討資料等）	
・ 構造計算データ	
・ 打ち合わせ記録簿	
f 電子データ	
・ 電子納品（CD-R）	

（注1）提出する成果品については、入札前（見積依頼時）に示された特記仕様書による。

(2) 実施設計（実施設計図縮小版）

成 果 品 等	サイズ	提出部数		摘 要
		原図	製本	
a 建築総合				※製本形態は、A 3判二つ折り糊付製本とする。 製本は特記仕様書を含むものとする。
○ 建築（総合）設計図	A 3判	各 1 部	3 部	
○ 建築（構造）設計図	A 3判	各 1 部	3 部	
b 電気設備				・製本形態は、表紙をラミネート加工としたA 3判二つ折り糊付製本とし、建築図、設備図、外構図を一括製本とする。
○ 電気設備設計図	A 3判	各 1 部	3 部	
c 機械設備				
○ 空気調和設備設計図	A 3判	各 1 部	3 部	
○ 給排水衛生設備設計図	A 3判	各 1 部	3 部	
・ 昇降機設備設計図	A 3判	各 1 部	3 部	

(3) 設計原図の仕様等

- a 設計原図の材質 ※トレーシングペーパー ・ ()
- b 設計原図の大きさ ※A 1判 ・ ()
- c 設計原図の様式及び設計者の捺印 ※別紙 1 のとおり

別紙 1 設計図の作成及び押印方法

確認申請書等に係る設計図書は、直接押印（印影不可）する必要があるため、次のとおり記名及び押印等を行うこと。

1 設計原図

設計者氏名・印（確認申請）欄には、受託者における確認申請通知書等設計図書に係る設計者の氏名及び建築士区分を記載する。

また、管理技術者や各主任技術者等は、各々の立場による欄に押印すること。

2 確認申請書等設計図書

委託契約に係る管理技術者が、確認申請書等設計図書における設計者となる場合は、管理技術者が、設計者氏名・印（確認申請）欄に押印すること。

また、建築士事務所における管理建築士が確認申請書等設計図書における設計者となる場合は、その者が設計者氏名・印（確認申請）欄に押印すること。

3 設計図面枠

設計図面枠は、次による。

※ 営繕工事用の図面枠を使用する。

【留意事項】 次の文章は、設計図において、記載の必要がない。
 下記の欄には、計画通知書（第二面）の【3 設計者】欄に記載された者すべてが記名・押印する。
 なお、意匠・構造に関して委託契約上の管理技術者や各主任技術者は、必ず記名・押印する。
 また、設備設計者は、建築士の資格を有するものが、必ず記名・押印するため、委託契約上の電気・機械の主任技術者とはならない場合がある。
 委託契約上の電気・機械の主任技術者で、設計者とならないものは、計画通知書（第二面）【4 建築設備の設計に関し意見を聞いた者】に記名する。

計画通知書に記載された設計者の記名及び押印					口 座 名
計画通知用押印欄			法適合確認用押印欄		所 在 地
代表となる設計者氏名・印	その他の設計者氏名・印 欄			構造設計一級建築士氏名・印	設備設計一級建築士氏名・印
	意匠設計者氏名・印	構造設計者氏名・印	設備設計者氏名・印		
◎	◎	◎	◎	◎	◎

北海道人建設部建設管理課

委託業務概要書 (____設計分)

設計委託用

入力は委託料算定調書で行ってください (自動で入力されます)

※(____)基本又は実施を記入する

業 務 名		摘 要
業務人・時間数 (技師Cによる)	人・時間	
発注者打合せ回数	回／建築 回／電気 回／機械	積算起点地
現地打合せ回数	回／建築 回／電気 回／機械	積算起点地

注1 業務人・時間数 及び 打合せ回数は、委託料を算定するための数量であり、契約上の業務人・時間数等を規定する数量ではありません。打合せ回数については、業務工程表にて計画し、業務担当員と協議してください。

注2 業務人・時間数は、業務の内容を勘案し、対象外業務率を設定 (別紙3対象業務表参照) して算定しています。

対象業務表

		項 目	受託者	
基本設計に関する標準業務	設計条件等の整理	条件整理	—	
		設計条件の変更等の場合の協議		
	法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	法令上の諸条件の調査		
		計画通知に係る関係機関との打合せ		
	上下水道、ガス、電力通信等の供給状況の調査関係機関との打合せ			—
	基本設計方針の策定	総合検討		
		基本設計方針の策定及び発注者への説明		
	基本設計図書の作成			—
	概算工事費の検討			
基本設計内容の発注者への説明等				
実施設計に関する標準業務	要求等の確認	発注者の要求等の確認	○	
		設計条件の変更等の場合の協議	○	
	法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ	法令上の諸条件の調査	○	
		確認申請に係る関係機関との打合せ	○	
	実施設計方針の策定	総合検討	○	
		実施設計のための基本事項の確定	○	
		実施設計方針の策定及び発注者への説明	○	
	実施設計図書の作成	実施設計図書の作成	○	
		確認申請図書の作成	○	
	概算工事費の検討		○	
実施設計内容の発注者への説明等		○		
設計意図の伝達に関する業務	設計意図を正確に伝えるための質疑応答、説明等		—	
	工事材料、設備機器等の選定に関する設計意図の観点からの検討、助言等		—	

○ 対象業務

△ 対象外業務率を乗じている業務

— 対象外業務